

2015年4月6日発行

スーパーグローバルハイスクール 愛知県立旭丘高等学校

グローバルな課題解決力を育む

3月19日、愛知県立旭丘高等学校(毎尾幸夫校長)は、「国際パカ...

産学連携で多様な機会を提供

平成25年度は「Theory of Knowlege (TOK)の趣...

が「国内の大学入試にも役立つ」と語ったとい...

生徒の自己評価による...

年間通じてSGHゼミ...

SGH事業の目標は「日本再興戦略を支える...



SGHゼミ生30名は主体的な学びを通してグローバルな視野を身につけていく

日韓関係テーマに韓国留学生とゼミ学習

これに伴い、校内のグローバル化も進めた。名古屋大学・南山大学・国際協力機構(JICA)・名古屋国際センターの...

大切さを実感したと報告。9月の東京巡検では、シエトロ・アジア研究所...

「グローバル人材とは互いの立場に立って新しい世界をつくりだせる人」と...

人留学生とのゼミ形式の学習会(100分19回)を行い、大阪・東京での巡検、ゼミの有志が参加した第8回全国高校模範国連大会出場を通し、韓国訪問に向けて知識や意見の構築に努めた。

SGHゼミ生7名がそれぞれの成果について報告。7月の大阪巡検では、コリアタウンで差別に苦しむ生の声を聞き、大阪人権博物館や国立民族学博物館を見学...

輸出入の観点から読み書き、「互いに相手国の重要性を再確認すべき」と述べ、地理的利点を生かした高齢化・格差問題、災害救助などの連携に、信頼構築の可能性を示した。